

TOUGH (タフ)

《取扱説明書》



- ・ご使用前に「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ・お読みになった後は、使用者がいつでも確認できる場所に保管してください。
- ・下記内容を守らずに誤った取り扱いを行った場合、死亡及び重傷を負う恐れが想定されます。

注意事項

設営時

- 設営・撤去を簡単に短時間でできることを最優先に設計された簡易仮設テントです。常設使用はお控えください。
- 強風、豪雨、豪雪、台風接近時など悪天候が予測される場合は使用しないでください。
- 設営・撤去作業は大人2人以上で行ってください。
- 設営・撤去作業は手袋を着用してください。
- ロックやスライド部分で、手や指を挟む恐れがありますのでお気をつけください。
- 設営後は必ず、クイ・ロープ・おもりなどを使用してしっかりと固定してください。

使用時

- テントに火気や高温の物を近づけないでください。
- 天幕には防水加工を施していますが、大雨などの際には水漏れする場合があります。
- 天幕の防水性が低下した場合は、天幕生地部分に撥水スプレーや防水液を使用してください。
- 天幕には雨水や雪が溜まらないように注意してください。溜まった際はすぐに取り除き、張りを調整してください。
- 風が強くなってきた際は、速やかに天幕をフレームから取り外し撤収してください。
- 夜間など長時間離れる際は、必ずたんで安全な場所に保管してください。
- 小さなお子様がいる場合の使用につきましては、特に安全に十分な配慮をお願いします。また、お子様だけの使用はお控えください。

収納・保管方法

- 天幕は、フレームから外して別々での収納をおすすめします。
- 天幕が濡れている場合は、水分を拭き取るもしくは乾かしてから保管してください。
- 天幕を濡れたまま収納すると、色移りやカビの原因になります。
- 高温多湿の場所に長時間保管をしないでください。

運搬中

- 天幕をフレームにセットした状態で寝かせて運搬すると、生地が擦れ穴が開く可能性があります。
- 寝かせた状態で運搬する際は、クッション材などを敷いてください。

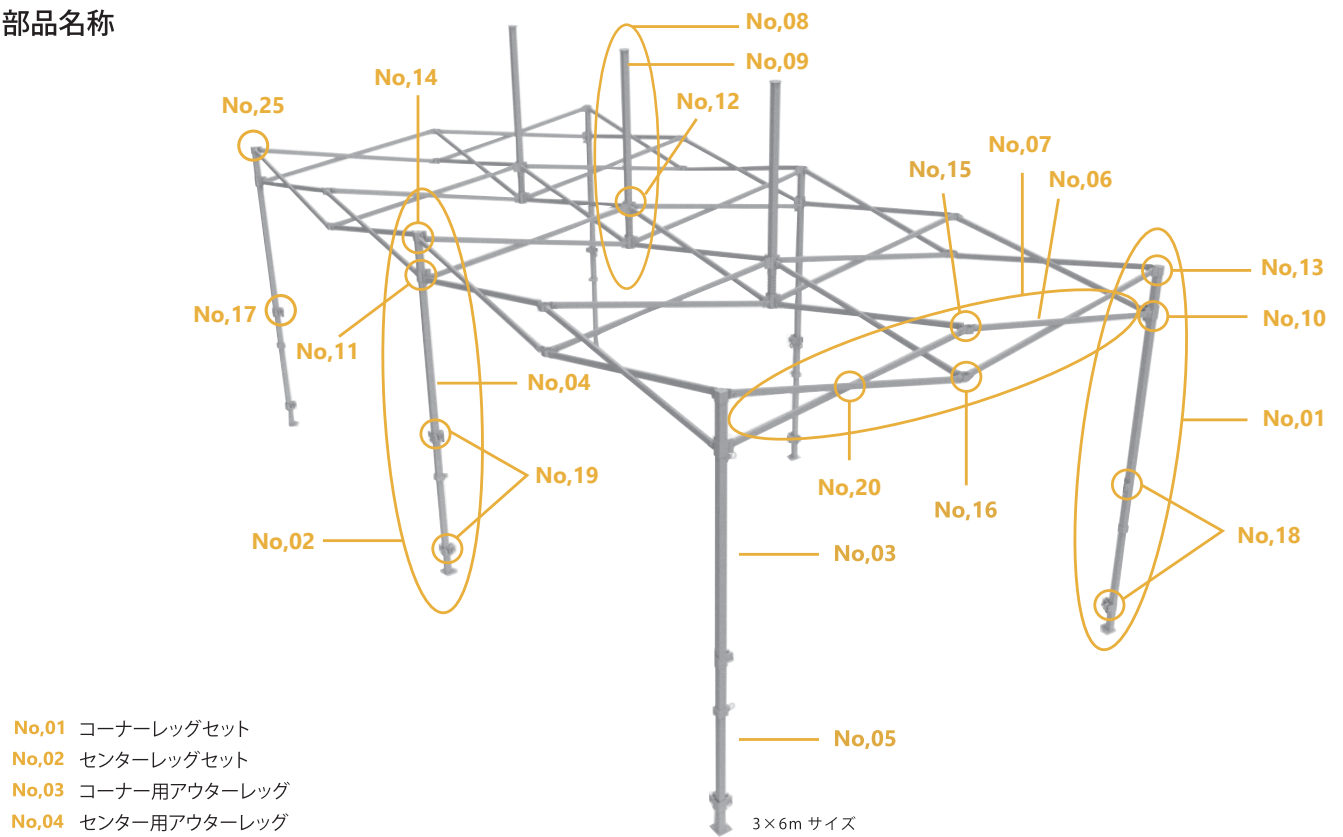
セット内容物

- ☐ フレーム本体×1
- ☐ 天幕×1
- ☐ テント収納カバー×1
- ☐ 天幕収納袋×1
- ☐ アクセサリーセット (クイ・ベルト×支柱本数分、六角レンチ (大×1、小×1)、スパナ×1)
- ☐ 取扱説明書 (本書) ×1
- ※ 本体・付属品をお確かめください。





部品名称



- No.01 コーナーレッグセット
 - No.02 センターレッグセット
 - No.03 コーナー用アウターレッグ
 - No.04 センター用アウターレッグ
 - No.05 インナーレッグ
 - No.06 クロスバー
 - No.07 クロスバーセット
 - No.08 センターポールセット
 - No.09 センターポール上部
 - No.10 スライダーブラケットL
 - No.11 スライダーブラケットT
 - No.12 スライダーブラケット+
 - No.13 エンドブラケットL
 - No.14 エンドブラケットT
 - No.15 クロスバージョイント上側
 - No.16 クロスバージョイント下側
 - No.17 高さ調整ユニット+ガイドスリーブセット
 - No.18* パナーパイプ用スライダーブラケットL
 - No.19* パナーパイプ用スライダーブラケットT
 - No.20 クロスバー中央用ボルトナットセット
 - No.21 クロスバー両端用ボルトナットセットM6
 - No.22 クロスバー両端用ボルトナットセットM8・S
 - No.23 クロスバー両端用ボルトナットセットM8・M
 - No.24 クロスバー両端用ボルトナット・カラーセットM8・L
 - No.25 クロスバーエンドキャップ
 - No.26 ブルピン
 - No.27 ブルピン用リング(シルバー)
 - No.28 アクセサリセット(クイ・ベルト・レンチ・スパナ)
- * ... 通常セットには付属していません。
半幕オプションをご希望の場合に必要になります。

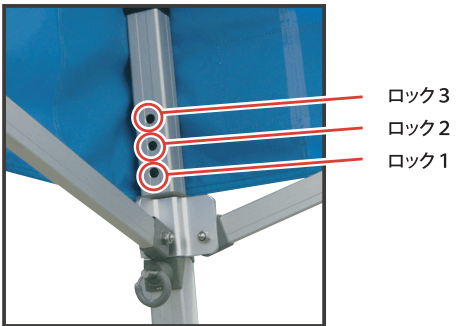


設営の注意点

- 設営の際は安全のため、滑り止め付き手袋を着用してください。
- フレームを拡げる際は、クロスバーの「設営」と表記されているシール付近をお持ちください。
- 大きいサイズの場合は1人がセンターポール付近を同時に持ち上げると、支柱にかかる力が軽くなりスライダーブラケットのスライドが容易です。
- ご使用環境に合わせて、おもりやクイ・ベルト等を使用し固定をしてください。

天幕の注意点

- 天幕は使用経過と共に、たるみや傷が生じる場合があります。
- 支柱のロック位置を変更することにより、天幕の張りを調整することができます。
- 通常はロック2、窮屈な場合はロック1、緩い場合はロック3に固定をしてください。
- 雨や水が溜まると、重みで天幕が伸びるため定期的な排水をしてください。



撤収方法



高さ調整ユニットのリング(グレー)を
引き、ロックを解除し支柱を縮めます。



スライダープレートリング(グレー)を
引き、ロックを解除します。



2人で対面するクロスバーを持ち
前進しフレームを縮めます。



天幕をフレームから外します。



2人で対面するクロスバーを持ち
前進しフレームを最後まで縮めます。

撤収の注意点

注意 1

天幕内側のベルトを付けたままフレームを
縮める、とつぱり切れてしまう恐れがあります。

注意 2

3×6mサイズのテントを撤収の際は
中央の支柱からロックを解除してください。

注意 3

クロスバーはハサミのような構造になっています。
手を挟むと危険です。

強風による転倒を防ぎます



荒天等の影響で、急に撤収が必要な場合は固定用品を外す前に
TOCを剥がし、フレームの中に入れ込んでください。
天幕が風を受け転倒する可能性が少なくなります。
TOCを完全に剥がした後、固定用品を外し撤収を行ってください。

天幕の張りを調整します



天幕に伸縮が起こった場合、TOCでの張り調整が可能です。
支柱上部まで剥がし(角が少し残っている状態)、TOCを
引っ張りベルクロを留め固定します。



動画

オプション製品

横幕



動画

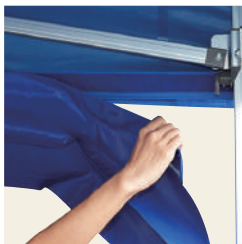


横幕上部のベルクロと天幕タレ
部分のベルクロを結合します。



バタつき防止のために、横幕の
ベルトをテント支柱に留めます。

雨どい



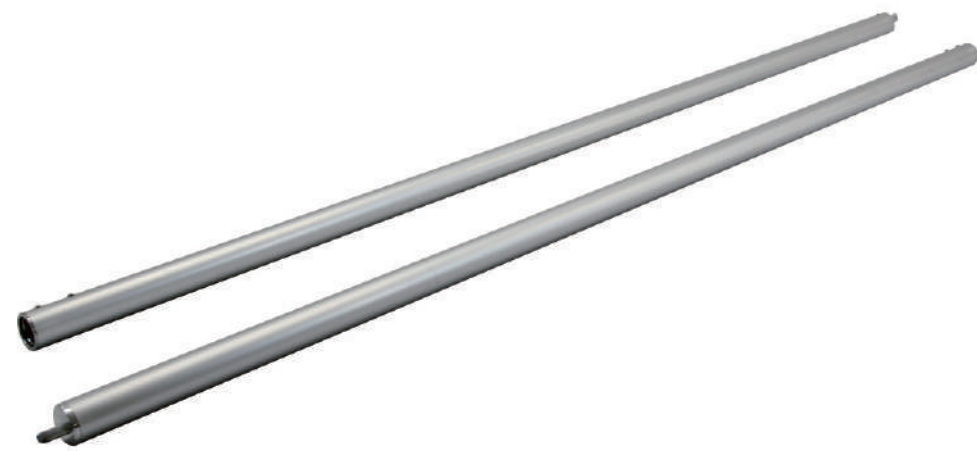
テント2台を並べ、雨どいのベルクロと天幕タレ部分のベルクロを結合します。
勾配がついているため、溜まった雨水が自然と流れ落ちます。
任意の方向に雨水の出口を設定してください。



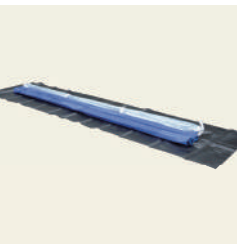
天幕自体に雨どいが縫製されている
ロットの場合は、雨どいの紐を
隣合うフレームに結んでください。

バナーパイプ

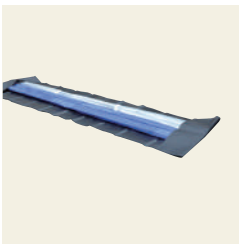
半幕を取り付ける際に、テント支柱に接続し骨組みとなるパイプです。



■ バナーパイプ収納方法（結合状態）



収納袋の中央に
バナーパイプと幕を置きます。



短辺から中央へ
長辺から中央へ折ります。

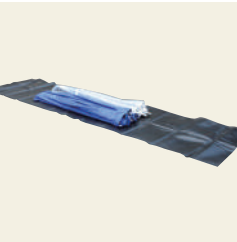


表面のベルクロを締めます。



完成

■ バナーパイプ収納方法（分割状態）



収納袋の中央に分割した
バナーパイプと幕を置きます。



短辺から中央へ
長辺から中央へ折ります。



表面のベルクロを締めます。

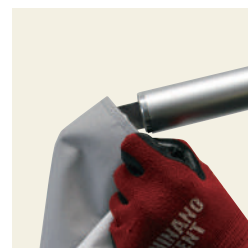


完成

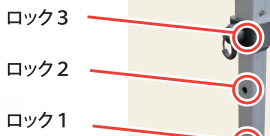
下半幕



分割部分の刻印が合致する
バナーパイプを連結させます。



幕上部の袋部分に
バナーパイプを通します。



ロック3
ロック2
ロック1

高さ調整ブラケットのリング（グレー）
を引きロック3に固定します。
※下半幕の高さはロック3で設計しています。



バナーパネルブラケットを、貫通
しているロック穴まで上げます。
リング（シルバー）を引き
バナーパイプを差し込みます。

上半幕



上半幕上部と天幕タレ部分の
ベルクロを結合します。



上半幕下部のベルクロを
バナーパイプに巻き留めます。



左右のベルクロで支柱と固定します。

お客様自身での修理『部品の個別販売』

テントを支える支柱からネジ1本まで、全てのパーツを個別販売しています。
部品の交換は、付属のレンチで取り外し・取り付けが可能です。

販売部品

- ・ フレーム一式アッセンブリー
- ・ フレーム部品各種
- ・ 天幕単品
- ・ 収納袋
- ・ フレームカバー
- ・ アクセサリセット(クイ・ベルト・レンチ)

1年間1部品無償『購入保証サービス』

ご購入日から1年以内にフレーム部品交換の必要が生じた場合、1回(1部品・1ヶ所)に限り無償でお送りさせていただきます。
ほとんどの部品がレンチ1本で交換できるため、お客様自身での交換をお願いします。
本体セット以外(天幕・フレームのみ・付属品等)につきましては対象外とさせていただきます。

1. 破損状況の確認

以下内容をinfo@shinano-t.comまでお送りください。

- ・ ご購入時のお名前
- ・ 商品名
- ・ ご購入日
- ・ お届け先住所
- ・ 破損箇所の写真

2. 部品のお届け

ご依頼内容を確認の上、部品をお送りさせていただきます。

弊社での点検・補修

ご使用のテントをお送りいただき、弊社にて点検・補修を行います。
複数箇所を破損した際や、年に1回の定期メンテナンスなどにご利用ください。

- ① 修理のご依頼
- ② テントのご送付
- ③ 点検・見積もり(保管期間:点検~2週間)
- ④ 修理内容の決定
- ⑤ ご入金
- ⑥ 修理(納期:約14営業日)
- ⑦ テント返送

点検・補修内容

- ・ 全体の点検
 - ・ 天幕の小穴修理(パッチ当て)
 - ・ ナットの緩み確認・交換
 - ・ 軽微な損傷修理
 - ・ 部品交換
- ※ ご希望により天幕の撥水も可能です。

下記内容につきまして予めご了承ください

- ・ 代金引き換えでも承っています。
- ・ お見積りの際に、修理内容を説明させていただきます。
- ・ 状態によっては修理が困難な場合があります。